

令和5年度 第4回 蒲小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月1日(木)13:50~15:00
- 2 開催場所 浜松市立蒲小学校 パソコン室
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、原 利夫、長谷川 由美子、宮下 まゆみ、名倉 善郎、
早川 奈穂子、仲村 ひろみ、名波 久子
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 鈴木 竜一（校長）、中島 利美（教頭）、左右田 千夏（教頭）、
北村 宏樹（主幹教諭）、磯部 陽子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 磯部 陽子
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、名倉委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 学校関係者評価について
（「いじめ防止基本方針」についてを含む）
- (2) 来年度の学校運営の基本方針について
- (3) 学校運営協議会の自己評価について
- (4) 夢育やらまいか事業について

11 会議記録

司会の中島教頭から、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について（「いじめ防止基本方針」についてを含む）

議長の指示により、主幹教諭の北村から、別紙資料に基づき学校関係者評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ふれあいデーとは何か。（宮下委員）
- ・自己評価アンケートの項目で「授業では自分の言葉で学習のまとめを書いている」が、児童は80%できていると答えているが保護者は60%と回答している。この差はどうしてなのか。（早川委員）
- ・アンケート項目「自他の生命を大切にして、思いやりをもって人と接している」の教師アンケートが前期と後期とでは10%下がっているがどうしてか。（宮下委員）
- ・家庭科の学習支援をしているが、来てもらってどうだったか具体的に教えてほしい。（長谷川委員）

委員の発言をうけて

- ・ふれあいデーは、月1回実施しており、家庭学習（宿題）を無くし、一緒に運動したり本を読んだりして、家族とのふれあいを大事にする時間に充てる日として設けている。又、次の日には宿題の採点がないので、先生が昼休みに一緒に遊ぶ等、児童との関わりの時間に充てている。
- ・「自分の言葉で学習のまとめを書いている」という項目は、保護者の方には、是非ノートを見て頂きたいと思っている。
- ・「自他の生命を大切にして、思いやりをもって人と接している」という項目では、児童よりも先生方が評価を厳しくなっている。いじめの認知件数は増えたが、早い段階で対処しているので大きな問題になっていない。
- ・ミシンボランティアでは、児童が困っている時に声を掛けていただいて、「児童のできた、分かった、成長した」というアンケート項目も約90%になっている。担当教師も、全員に目が行き届きにくいので、来年度もお力をお借りしたいと思っている。

来年度に向けた改善点

- ・児童が文字や感想を書く機会が少なくなっているような気がする。ボランティアや学習支援のお手伝いに入っても感想がないので、学校だより、ホームページ、回覧板などで地域の方々に触れるように発信してほしい。（早川委員）
- ・学校の門や学校内では挨拶をするかもしれないが、一步外に出ると自ら挨拶しない児童が多い。教師自ら率先して挨拶してほしい。（原委員）
- ・家の周りを散歩していたら、3年生ぐらいの児童が元気よく挨拶をしてくれた。自ら挨拶をしてくれて、とても清々しい気持ちになった。知らない人にも積極的に挨拶ができると良い。（長谷川委員）
- ・防犯面でも挨拶をした方が良いので、この地域は自分たちが守っているんだという意識が欲しい。（宮下委員）
- ・授業参観を見て、子供も保護者も授業をしっかりと聞いていて良かった。懇談会の出席率が悪いので、改善したほうがよい。（宮下委員）
- ・大事に至る前に早期に対策して、いじめを防止するように努めているのが良い。（稲垣委員）
- ・児童が学校で過ごす時間が大部分なので、児童にとって居心地の良い場所であって欲しい。アンケート項目「困ったことがあった時に先生に相談できる」が、100%に近づくと良い。（早川委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2)来年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき来年度の学校運営の基本方針についての説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・児童が安全で安心な居心地のよい環境の中で、夢や目標をもって勉学に励んでいる様子が見受けられ安心した。学校、家庭、地域が一緒になって児童を育てていくためにも、今後の改善案に沿って来年度も引き続き取り組みを進めていただきたいと思います。（名倉委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3)学校運営協議会の自己評価について

<評価項目1>学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・今年度初旬には、どこまで通常な世の中になるのか不安だったが、今できることを話し合い、熟議することができた。(早川委員)
- ・校長先生の学校運営の基本方針を聞き、十分な意見や質問ができて熟議できた。(稲垣委員)

<評価項目2>承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・学校支援活動として、地域の方々や保護者の方々と一緒に「花の会」ボランティアが活動できたことがとても良かった。(宮下委員)
- ・花の栽培、ミシン、裁縫など、学校からの要望について具体的な支援策を熟議することができ、支援活動、ボランティア募集などにつなげることができた。(名倉委員)

<評価項目3>協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・学校だより、コミスクだより、各種地域の会合などで発信し、保護者や地域の皆様に情報発信できた。(稲垣委員)

<評価項目4>今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ・ボランティアごとに名簿があると支援が必要な時にすぐに連絡ができるので、名簿の作成や募集方法について考えたい。
(宮下委員)
- ・一度限りのボランティアではなく、継続的に行っていく必要があるので、どんな事が支援できるのか考えていきたい。(早川委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4)夢育やらまいか事業について

議長の指示により、左右田教頭から、別紙資料に基づき「夢育やらまいか事業」報告、収支決算報告、来年度の学校に必要な支援についての説明があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、3月18日(月)体育館にて行われる卒業式、4月5日(金)入学式への列席依頼があった。令和6年度も開催回数4回を予定している。文書にて、開催日時等連絡する旨の報告があった。